

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	51	車椅子の方も多く、また身体機能の差があるため、個別の外出がとれていない	なじみの場所(学校、町、商店街、港)等で、外食など個性を生かした外出を支援する	・個別に話の中から何をしたいか、思い出の場所など、何が心に残っているのかを把握しミーティングでまとめる。遠方であれば、それに似た場所を選定し2ヶ月に1から2名の割合で外出の支援を行なう	3ヶ月
2	37	火災や風水害対応マニュアルを作成し対応について検討しているが、地域との連携が難しい	地域との連携を確認する機会を持つ	運営推進会議に民生委員の方は参加されているが、町内会長にも参加をお願いして、地域で一体となった非常災害時の連携について働きかけていく	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。